

夏はやっぱり “おしゃるき” から！

毎年恒例、第8回かなや納涼おしゃるきまつりが7月17日（日）開催されました。有田川町吹奏楽団の演奏で始まった今年のおしゃるき祭りには、町内外から約7000人の方にご来場いただきました。

女の子二人組のヒップホップユニット“Burly\$tern”のヒップホップダンス、073（おーなみ）の漫才、お子様限定ビンゴ大会の後、“清流太鼓かなや伝々”の太鼓演奏、“颯花天翔”の創作花火、今回から新衣装になった“カーナ翼”のよさこいソーランと続いたイベント。ラストは打ち上げ花火です。おしゃるき祭りの花火は、打ち上げ場所から金屋大橋までの距離が近いことが魅力の一つ。打ち上がるたびに歓声と拍手が沸き起こりました。



地元若手グループ「颯花天翔」が披露した創作花火。「どんなに熱くても、このメンバーは絶対に逃げません」と、代表の椿原さん。その意気込みのとおりに、“男気”を見せてくれました。



ラストを飾る約800発の打ち上げ花火。有田川の河川敷で打ち上げられる花火は、水面にも反射。幻想的にうつります。ご来場いただいた方の中には、和歌山市や大阪の方もちらほら。

有田川町で一番高い山の名前 かみ ゆ かわ だけ 上湯川岳 に決定！

広報ありだがわ6月号・町ホームページで「有田川町で一番高い山の名前」を6月30日まで募集したところ、町内外から599点の応募がありました。多数のご応募、ありがとうございました。

7月19日（火）の有田川町で一番高い山名前選定委員会で、選定の結果、有田川町の最高峰に最もふさわしい名前として、神奈川県在住の方から応募のありました「上湯川岳」が選定されました。

これからは「上湯川岳」と呼んでいただき、“山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する”という山の日の祝日制定の趣旨を忘れずに、多くの皆さまに親しまれることを願います。

上湯川岳↓



なお、入山にあたっては城ヶ森^{じょうがもりほこ}尖^{だい}県立自然公園内の民有地であり、また登山道もございませんので、お控えください。

この件に関してのお問い合わせは吉備庁舎総務課まで。